



令和7年12月1日
～美ら島の未来を拓く～
沖縄総合事務局

複数のホテルが求める食材のデータを一元的に取得して 一括調達しお届けする実証事業を開始しました

恩納村をモデル地域とし、地元産の食材提供による宿泊者の満足度向上や生産者の収益率向上を図るために、宿泊予約や食材調達の両面でデータ収集・分析することで需給動向を「見える化」し、運営体制として「協業化」をイメージする等の検証を実施しております。

本県の年間観光客数は、今年度1千万人の突破が見込まれている状況下、沖縄観光は量から質への転換が求められ、観光産業の収益力向上や地域や担い手の暮らしの豊かさをいかにして確保していくかが大きな課題です。これらの課題に対し「生産性向上×高付加価値化」に取り組むこととし、コスト削減と併せて、地元素材の安定調達を実現することで“生産性”を高め、世界に向けた販路の構築を見据えた“ブランド化”を図ることで“高付加価値化”を実現することをイメージしております。これを実装するための運営体制としては「協業メカニズム」の構築が必要と分析しております。協業化に向けた「各ステークホルダーの調整」や県内における同取組を実施する「地域の拡大」を含めた検討、「中間組織の立ち上げ」を検討する上で必要な実証を以下の内容で実施しております。

実証概要

1. 実施期間

令和7年10月1日（水）～令和8年2月27日（金）

2. 実施主体

内閣府沖縄総合事務局

3. 参画事業者・協力団体

- ・リザンシーパークホテル谷茶ベイ
- ・シェラトン沖縄サンマリーナリゾート
- ・特定非営利活動法人 大夢
- ・一般社団法人 恩納村観光協会

4. 実施内容

- ・別紙のとおり

5. その他

- ・本事業については、EYストラテジー・アンド・コンサルティング株式会社に委託しております。
- ・本件について、参画事業者・協力団体への取材をご希望の場合は、一括して日程調整等させていただきますので、下記連絡先までご連絡をお願いします。

事業全般・取材に係るお問い合わせ先
内閣府沖縄総合事務局運輸部観光課

担当（新垣、津波古、田中）電話：098-866-1812

実証事業の詳細に係るお問い合わせ先

EYストラテジー・アンド・コンサルティング株式会社
担当（平林、細田）電話：070-7548-3389

必要な食材、量を調整し、ホテル農家の直接取引を通じて、取引の季節変動、配送、ホテルの調達オペレーションの課題等を抽出し、今後の拡大につなげていく方針です



1. 顧客満足度の向上

① 地元食材の提供

■ 恩納村および周辺エリアで生産された地元産の食材提供による宿泊者の満足度向上

② 鮮度の高い食材提供

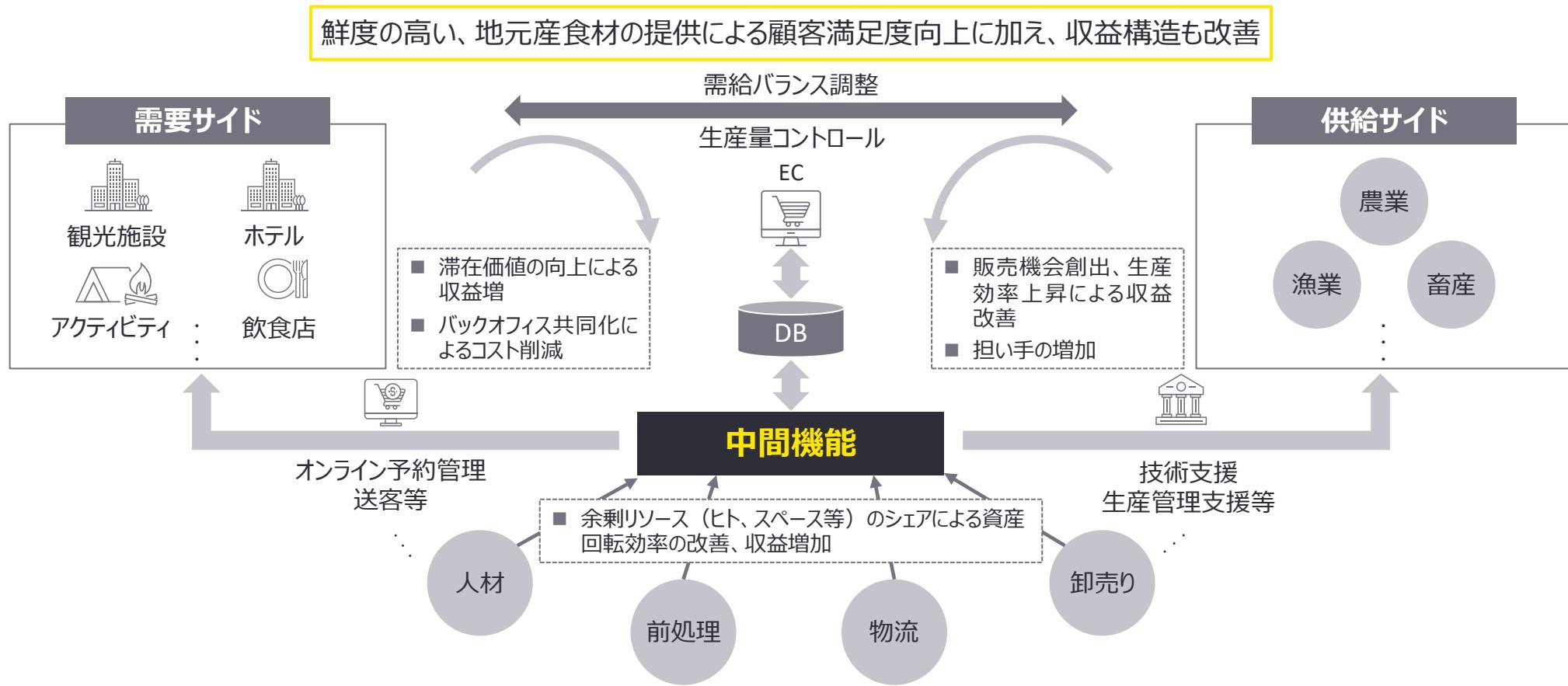
■ (配送頻度に依存するが) 朝収穫した食材を当日夕方までに配達予定で、翌朝には宿泊客へ提供可能となり、通常の食材より高い鮮度
■ 週2回or3回 (取扱量により) の配送により、鮮度の高さは確保

2. コストメリットを生かした生産性の向上・地域全体に裨益 (ひえき) する仕組みづくり

① 規格外食材や過剰生産食材を取り扱うことによる食品ロスの削減に寄与

② ①に加え、調達コストの最適化を図ることで、仕入れコスト削減も可能となり、生産性の一層の向上を促進し、社会全体への価値を創出

ホテルをはじめとした観光関連産業の生産性向上に向け、鮮度が高く、付加価値の高い地元食材調達を促進することで、供給サイドの生産性向上にも寄与し、地域全体への裨益を目指す



不足する中間供給網に対して、各企業の余剰リソース（ヒト、スペース等）をシェア・活用することで、Win-Winの関係構築

地域に裨益する仕掛け、環境・社会に配慮したサステナブルな取組みを通し、地域に豊かさをもたらす